

# 年末年始の火災予防

平成 25 年 12 月 20 日～平成 26 年 1 月 10 日

私たちの生活に欠くことのできない「火」。上手に使うと毎日の生活が快適で楽しいものとなります。しかし、一歩使い方を間違えると、私たちの日常が一変し、取り返しのつかないものとなりかねません。

この運動は、年末年始を迎えるにあたり火災が発生しやすくなることから、一人ひとりが防火意識を高め、火災に強いまちづくりを推進していくことを目的として実施するものです。

## 住宅火災を防ぐポイント

### ストーブ火災対策

- 周りに燃えやすいものを置かない
- 真上に洗濯物を干さない
- 部屋から離れるときは必ず消す

### 電気火災対策

- 配線の上に重いものを置かない
- たこ足配線をしない
- 配線をたばねて使用しない

### コンロ火災対策

- 調理中に場を離れる時は火を消す
- 調理器具のまわりに燃えやすいものを置かない

### 放火火災対策

- 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 物置や倉庫のカギをかける

## 秋の火災予防運動(11/9～15)が実施されました

### 消防団 非常呼集訓練を実施

11月10日、早朝から高森町消防団の非常呼集訓練が行われ、消防団員たちが放水作業を行い、消火技能を高めていました。訓練終了後、防火標語の書かれたステッカーを地域住民に配布したり、防火水槽等の水利や施設の点検を行いました。



▲雨の中、標的に向け放水訓練を行いました

### 中心市街地を防火パレード

11月8日、高森中心市街地一帯で防火パレードが行われました。大字高森の各分団(4・5・6・7分団、機動部)幹部と高森幼稚園幼年消防隊が消防車を伴って行進しながら、「火の用心」を呼びかけました。



▲「火遊びは絶対しません」などの「防火の誓い」を立てました